



〔令和5年度分〕医薬品・医療機器産業実態調査

医薬品卸売業調査票

厚生労働省医政局

調査時点

貴社の令和5年度分の決算実績（令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間に行われた直近の決算）を記入して下さい。

なお、直近の決算期末1年以内に合併等により、合併前の会社でそれぞれ決算を行っている場合は、調査票を請求されるか、又は適宜コピーして記入していただきますようお願いいたします。

調査対象

令和6年3月31日現在において医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づき卸売販売業の許可を受けて医薬品を販売し、又は授与している者のうち、（一社）日本医薬品卸売業連合会及び（一社）日本ジェネリック医薬品販社協会の会員企業に送付しております。

調査票提出期限

作成した調査票（回答票のみ）1部を令和6年11月1日までに厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課あてに提出して下さい。

記載上の注意事項

- (1) 調査票は、本社、本店等の管理者が作成して下さい。
- (2) 調査票は、質問票と回答票に分かれていますので、質問票の「問」をよく読んで回答票に「答」を記入して下さい。
- (3) 回答票は2枚複写となっておりますので、送付に当たっては「提出用」と記載されている用紙を送付して下さい。

複写の方は貴社の控えですので、提出後半年間は保存していただきますようお願いいたします。

- (4) 調査票に記入する数字は、すべて算用数字（例：1・2・3・・・）を使用し、単位未満は各質問の指示に従い、記入して下さい。
- (5) この調査票に関する問い合わせは、次のとおりです。

厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課（電話 03-5253-1111 内線 2531）

※ お答えいただいた内容につきましては、かたく秘密を守り、統計の目的以外には使用いたしません。

〔令和5年度分〕医薬品・医療機器産業実態調査 医薬品卸売業調査票【質問票】

- 当該調査において「医薬品」とは、
 - ・ 医療用医薬品…医家、調剤薬局向け医薬品
 - ・ 一般用医薬品…薬局・薬店向け医薬品（配置用医薬品を含む。）
 - ・ 体外診断薬…医家向け臨床検査用の試薬
 - ・ 原料その他…製造原料、小分け用製剤等をいう。
- 当該調査において「後発医薬品」とは、診療報酬における後発医薬品の使用環境整備の対象となる後発品に該当する医薬品をいう。

1. 会社の概要について

(1) 資本金（出資金）

令和5年度決算期末における払込み済みの資本金（出資金）を記入して下さい。（百万円未満四捨五入）

(2) 従業者の状況

令和5年度決算期末における貴社全体の従業者数及びその内訳として医薬品卸売販売事業従業者数を各部門別に、それぞれ記入して下さい。

従業者とは、令和5年度決算期末現在、貴社に所属して働いているすべての人をいいます。したがって、他の会社や下請先などの別経営の会社へ派遣している人も含まれます。また、貴社で働いている人であっても、他の会社や下請先などの別経営の会社から派遣されているなど、貴社から賃金・給与（現物給与を含む。）を支給されていない人は従業者に含めません。注）兼務等により各部門別に把握することが困難な場合は、その従業者の主たる業務を考慮して、適宜記入して下さい。

2. 経営成績及び財政状態について

※決算額や売上高等記入にあたっては、次によりご記入下さい【以下各項目における決算数値を記入する場合も同じ方法です】。

★連結決算を行っている企業

① 貴社が親会社の場合：連結決算にてご記入下さい。

② 貴社が子会社の場合かつ親会社が調査対象企業ではない場合：貴社の単体決算で
ご記入下さい。

※親会社も調査対象企業の場合：記入する必要はありません。

★連結決算を行っていない企業

単体決算にてご記入下さい。

※上記に基づき、連結決算・単体決算のどちらかの欄にチェックを入れて下さい。

(1) 損益計算書項目及び貸借対照表項目

令和5年度決算における貴社の損益計算書及び貸借対照表の各項目を記入して下さい。

注) 貸借対照表項目については、資産合計と負債及び純資産合計が同数となるよう適宜、資産負債、純資産の各項目を切り上げ、切り捨ての上、記入して下さい。

(2) セグメント情報

a. 医薬品卸売販売事業の売上高及び営業利益

令和5年度決算における貴社の売上高のうち、医薬品卸売販売事業の売上高及びその営業利益を記入して下さい。

b. 取扱品目別医薬品売上高

(2) a で記入した医薬品卸売販売事業の売上高について、取扱品目別に各売上高を記入して下さい。その際に、合計は (2) a の医薬品卸売販売事業の売上高と同数となるよう適宜各項目を切り上げ、切り捨ての上、記入して下さい。

c. 販売先別の医療用医薬品売上高

(2) b で記入した取扱品目別医薬品売上高のうち医療用医薬品について、販売先の状況及び販売先別の売上高を記入して下さい。その際に、医療用医薬品及び後発医薬品の合計は (2) b の医療用医薬品の連結、単体の各売上高と同数となるよう適宜各項目を切り上げ、切り捨ての上、記入して下さい。

3. 事業継続計画（BCP）について

(1) 事業継続計画の策定

事業継続計画の策定について、策定している場合は1を、策定していない場合は2～4の該当する番号を記入して下さい。

1 策定している 2 策定中である 3 策定予定である 4 策定予定はない

(2) 事業継続計画の内容

事業継続計画を策定している場合、策定内容について該当する番号を記入して下さい（複数選択可）。

1 自然災害 2 新型インフルエンザ 3 その他一般

事業継続計画（BCP：Business Continuity Plan）

企業が自然災害、大火災、テロ攻撃、新型インフルエンザ発生などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資金の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておくこと。

〔令和5年度分〕医薬品・医療機器産業実態調査 医薬品卸売業調査票【回答票】

会社名

〒

所在地

☎

()

調査票作成者氏名

所属部課名

1. 会社の概要について

(1) 資本金

兆	千億	百億	十億	億	千万	百万

百万円

(2) 従業員の状況

	万	千	百	十	一	
全従業員数						人
(内訳) 医薬品卸売事業従業員数 (1) + (2)						人
(1) 管理部門						人
(2) 営業部門						人
うち医薬販売担当者 (MS)						人

注) 医薬品卸売販売事業従業員数は (1) と (2) の合計として下さい。

2. 経営成績及び財政状態について

(1) 損益計算書項目及び貸借対照表項目

※記入に当たっては、質問票を必ず参照して下さい。

連結決算 単体決算

※どちらで記入しているかチェックして下さい。

損益計算書項目

(百万円)

	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万
売上高								
売上総利益								
営業利益								
経常利益								
当期純利益								

貸借対照表項目

(百万円)

	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万
(1) 流動資産								
現金及び預金								
営業債権								
有価証券								
棚卸資産								
その他流動資産								
(2) 固定資産								
(3) 繰延資産								
合計 (1) + (2) + (3)								
(4) 流動負債								
(5) 固定負債								
(6) 純資産								
合計 (4) + (5) + (6)								

注1) 合計 (1) + (2) + (3) と合計 (4) + (5) + (6) は同数として下さい。

注2) 営業債権とは、受取手形、売掛金をいいます。

(2) セグメント情報

a. 医薬品卸売販売事業の売上高及び営業利益

(百万円)

	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万
医薬品卸売販売事業の売上高								
〃 営業利益								

b. 取扱品目別医薬品売上高

(百万円)

	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万
(1) 医療用医薬品								
うち後発医薬品								
(2) 一般用医薬品 (配置家庭薬含む)								
(3) 体外診断薬								
(4) 原料その他								
合計 (1) + (2) + (3) + (4)								

注1) (4) 原料その他とは、製造原料、小分け用製剤等 (1)～(3) 以外を指す。

注2) 合計は a.「医薬品卸売販売事業の売上高及び営業利益」の医薬品卸売販売事業の売上高と同数として下さい。

注：回答票は2枚複写となっておりますので、1枚目の「提出用」を御送付願います。複写分は貴社の控えです。

